

お天気解説 アキラのズバッと

雨や雪は雲から降る

令和7年11月28日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聰

前号ではペットボトルを使った雲の実験について紹介しましたが、今回は「雨や雪は雲から降る」です。

雲は小さな水の粒が空に浮いているのですが、上空の高いところにある雲は、気温が0℃よりもずっと低く、雲が小さな氷の粒（氷晶）になっているものもあります。たとえば、巻雲や巻層雲、巻積雲がそれにあたります。積乱雲も上部は氷晶になります。少し成長した霰と氷晶とが上昇する強い風により擦れ合って静電気が大量に発生し、雷を発生させるのです。

氷晶は雲の中で成長し、雪の結晶になります。雪は互いに重なり合いながら大きくなって下降していきます。やがて、気温が0℃よりも高いところで雪は融けて雨に変わるので、真夏の入道雲から落ちてくる大粒の雨や、台風の土砂降りの雨も、元をたどれば積乱雲の中で育った「雪」なのです。（雨粒には、雲粒同士が結びついて大きくなってできるタイプもあります。）

さて、実はペットボトルに雪の結晶を作ることもできます。雲より準備が大変ですが、30分

ぐらいで作れます（写真）。図のように、細い釣り糸を消しゴム（おもり）でまっすぐに下げてペットボトルの蓋を閉めます。これを発泡ボリスチレンの容器（蓋にペットボトルが入る穴を空けておく）に入れ、ペットボトルの周りをドライアイスで30分ぐらい冷やします。すると、ペットボトルの中に… 雪の結晶!!

図 実験方法（雪の結晶は容器から出さずに観察します）

2025年11月28日11時 気象庁 発表			
日付	今日 28日(金)	明日 29日(土)	明後日 30日(日)
東京地方	晴	晴時々曇	晴
降水確率(%)	-/-/0/0	0/0/0/10	10
信頼度	-	-	-
東京 気温 (°C)	最高 19	14	16 (15~19)
	最低 -	8	6 (4~8)

東京地方の週間天気予報より

（気象庁HPから抜粋）

週末は晴れて気温は平年並みか高くなりそうですね。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。

